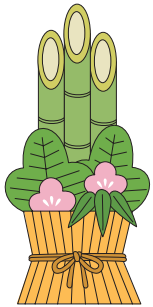


ニュースレターくまもと NEWS LETTER KUMAMOTO

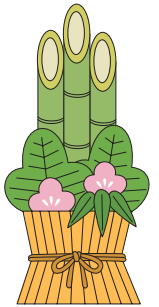
JANUARY 2009
Vol. 75



■Publisher: Kumamoto International Foundation 4-8 Hanabata-cho, Kumamoto City, 860-0806, Japan
■発行: (財)熊本市国際交流振興事業団 〒860-0806 熊本市花畑町4-8
Tel: 096-359-2121 Fax: 096-359-5112 e-mail: pj-info@kumamoto-if.or.jp URL: http://www.kumamoto-if.or.jp/



新春対談「魅力的な“まちづくり”のために」



新年明けましておめでとうございます。熊本市国際交流会館は今年で設立15年目を迎えることができました。皆様にはこれまで多大なるご愛顧をたまわり心よりお礼申し上げます。今後とも皆様に愛される会館を目指し職員一同がんばってまいります。年頭に際し、熊本市国際交流員の方々とともに、これからの熊本市、国際交流会館の役割を考えていきたいと開催した、新春対談をお伝えします。対談者は、熊本市国際交流員の方暁晴さん、ベンジャミン・グリフィンさん、フローリアン・アクストさんの3名と熊本市国際交流振興事業団常務理事の松本富士男です。(以下、敬称略)

松本：まずは皆さん、新年明けましておめでとうございます。昨年も会館の事業等ではいろいろとお世話になりました。今年もよろしく願います。みなさんは、中国、アメリカ、ドイツ出身ということで、お正月の過ごし方はそれぞれちがうと思いますが、いかがですか？



ベンジャミン：そうですね。アメリカでは日本と違ってお正月は家族よりも友達と過ごすイベントです。親しい友達と一緒に大晦日の夜にクラブやバーに出かけて行って、カウントダウンを楽しみます。ニューヨークのタイムズスクエア前などではカウントダウン後、最初に目を合わせた男女がキスをするということもあるみたいです。

方：中国では西暦よりも旧暦のお正月の方が大事にされています。旧暦のお正月には家族が集まってみんなでお正月用のご馳走を食べます。たくさん餃子を作って、その中のいくつかに硬貨を入れておき、それを取った人はその年に良い事があると言われています。最近では日本みたいに初詣に行く人も増えてきたみたいです。でも日本と違うのは、神社ではなく、お寺にお参りに行きます。

フローリアン：ドイツではお正月は特に何もありません。1月1日がお休みになって、敬虔なクリスチャンは大晦日の夜に教会に礼拝に出かけます。新年にはフィルハーモニーなどのクラシックコンサートに行く人が多いですね。食べ物では四葉のクローバーや豚、コインをかたどった幸運を呼ぶというお菓子を食べる習慣もあります。



松本：それぞれの国で、様々な新年のお祝いの仕方があるようですね。今年は熊本で、日本のお正月をぜひ、体験してください。

さて、皆さんは国際交流員として、市役所や国際交流会館でお仕事をされていますが、熊本で生活された印象を教えてください。

ベンジャミン：印象ですか？アメリカに比べて公共交通機関が便利だと思います。熊本市では市電・バスそれに自転車があればほとんど移動できます。生活の面で言うと、ゴミの分別が厳しいのはちょっと驚きました。でも、アメリカより進んでいて良いことだと思います。学生時代に東京に住んでいましたが、東京はコンクリートが多く、その点では熊本市は都市と自然のバランスが良いように思います。観光でも熊本城は外国人にとっても魅力ある観光スポットだと思います。

方：私は熊本に来て、空の青さときれいさに気づきました。南寧市は高層ビルに囲まれて空がよく見えません。私の出身地である南寧市は650万人の都市で、広西チワン族自治区の政治・経済の中心都市であり、緑の都市と言われています。でも、熊本市の緑の多さにはびっくりしました。それに街にゴミが落ちてなくて本当にきれいだと思います。市役所で働いていて驚いたことは、大勢の人が一緒に働いているのにとても静かだということです。中国ではもっと騒々しくて賑やかです。



CONTENTS

新春対談「魅力的な“まちづくり”のために」	1・2P
NGO最前線—(財)日本国際協力センター九州支部—	3P
KIFからのお知らせ	4・5P
世界を知る<国際協力><留学>	6P
未来のために—四川大地震の地を訪ねて—	7P
ちょっと日本語&きふプロ	8P

フローリアン：僕も6年前に旅行で初めて熊本に来たときに熊本城や阿蘇山、それから温泉に感動しました。それに街中にもたくさんの緑があることにやっぱり驚かされました。僕の出身のベルリンにもたくさん公園があるのですが、熊本にもたくさんあって親近感を感じました。何よりも熊本は野菜や果物などの食べ物が美味しいですね。ドイツ



ではヨーロッパ全域から入ってきますけど、熊本は地産地消ができるので美味しい食べ物を安心して食べられます。ただ残念なのは、城下町に電柱や看板、ネオンはそぐわないと思います。ハイデルベルクは景観を守るために、年に1回は壁のペンキ塗りをすることや、屋根の色や作り方まで法律で決められています。

松本：皆さん、熊本市にはいろいろな印象をお持ちなのですね。皆さんは熊本に住み、生活されていますが外国で暮らすということはどうなんでしょうか？

フローリアン：外国で暮らすときに一番の大きな壁は言葉の壁ですね。日常生活をするのに言葉が分かると分からないのでは大きな違いです。街中を歩いている時も看板や案内にローマ字表記があるとすごく便利です。また、その国の言葉を学べる機会があるととても助かります。

ベンジャミン：僕も外国で暮らすときに一番の問題は言葉だと思います。僕は東京に1年間留学していたので日本語はある程度分かっていたつもりでしたが、初めて熊本に来たときに「たいぎゃ暑かばい」と言われて戸惑いました。その後も熊本弁には時々悩まされています。日本語を学ぶ機会では国際交流会館で行っている「くまもとくらしのほんごくらぶ」はとても良いことだと思います。

方：中国人にとっては漢字を見ると意味は大体分かります。話す時も外国人だと分かるとみんな丁寧な日本語を使ってくれるので大丈夫でした。

松本：外国の方にとって住みやすい街、魅力ある街としてこれからの熊本市に求めるものは何でしょうか？そのために、国際交流会館はどんなことができるのでしょうか？

方：熊本市に比べて人口も、外国人も多い南寧市には外国人向けの案内や、国際交流会館のような施設はまだ充実していません。熊本市は桂林と似ていて魅力ある街だと思います。一つ違うことは公共交通機関の問題です。市内のバス網は便利だけど、少し離れた観光地へ行こうとしてもなかなか行けません。せっかく魅力的なスポットがあっても車がないと行けないのはもったいないです。

フローリアン：外国人が熊本で生活するのに問題が3つあると思います。1つ目は住居、2つ目は仕事、そして3つ目は手続きです。住居の問題ではアパートを借りるときに保証人がいなかったり、外国人だという理由で貸し

てくれないケースがあるみたいです。就職先が見つからないと、せっかく留学等で熊本を好きになっても卒業したら離れないといけなくなるのはとても残念です。そして3つ目は市役所でのいろいろな手続きは何度も足を運ぶ必要がある場合が多いのでとても不便に感じます。

ベンジャミン：僕もそれは感じます。外国の方の通訳として一緒に市役所の

いろいろな部署を回った経験があります。もっと簡単に手続きができると思うのですが。

方：そうですね？実は私は日本の役所の手続きはとても簡単だと思いますよ。中国での手続きはもっと面倒だし、日本の役所の対応は親切で説明も分かりやすいと感じています。

松本：国によって手続きの煩雑さには違いがあるみたいですね。

フローリアン：それからもっともっと国際交流会館を在熊外国人に知ってもらって多くの人が気軽に利用してもらいたいですね。

方：熊本にはたくさんの中国の人が住んでいるけど中国人のネットワークがあるから会館を利用する中国の人はそんなに多くないように思えます。

ベンジャミン：九州新幹線が開通したら熊本城、水前寺公園、水のように熊本の魅力だけでなく、海外の友好姉妹都市の国際的な魅力もPRしていけばもっと良くなると思います。

松本：そうですね。生活者としての外国人が増加する中で、みなさんが感じているような様々な課題を解決していく必要があります。国際交流会館では、携帯電話を利用した情報発信を計画していて外国の方々にも様々な生活情報をお伝えしていこうと考えています。また、すべての人にとって住みよい“まちづくり”のために今後も在熊外国人の方々へ日本語、健康福祉、生活情報や防災の支援に努めていかなければなりませんね。

これからの熊本市が市民の方、在熊外国人の方、そして熊本市を訪れた観光客の方々にとって魅力的な都市になるよう、国際交流員のみなさんと一緒に頑張っていきましょう！ご協力よろしくお願いします。では2009年が皆様にとって良い年でありませうようにお祈りしています。ありがとうございました。

〈国際交流員プロフィール〉

- アメリカ：ベンジャミン・グリフィンさん
平成19年8月から着任、ウィスコンシン州出身
- 中国：方 暁晴さん
平成20年4月から着任、広西省南寧市出身
- ドイツ：フローリアン・アクストさん
平成20年8月から着任、ベルリン市出身

JENESYS ~ 21世紀東アジア青少年大交流計画について

筆者：JICE九州支所 鐘水 薫さん

21世紀東アジア青少年大交流計画（英語名：JENESYS (Japan-East Asia Network of Exchange for Students and Youth) Programme）とは、日本政府が実施中の国際交流事業です。JENESYSには招へい事業・派遣事業・交流事業の3つの区分がありますが、2年目の現在、10日間程度の短期招へい事業が最も活発に行われています。2007年から5年間、毎年20数か国の東アジアの国々から6,000人程の青少年を日本に招き、青少年同士の交流を通じた相互理解と友好の促進を目的としています。



私ども財団法人日本国際協力センター（英語名：JICE (Japan International Cooperation Center)）は短期招へいを担当しており、ASEAN、インド、モンゴル等から主に高校生の訪日団を毎年3,000人程迎え入れています。訪日団は10-200人単位で来日し、東京での共通プログラムと、日本各地で20-30人に分かれて行うグループ別プログラムに参加します。後者では、学校交流とホームステイを主軸に日本の高校生たちや地域での交流を行い、相互理解・友情・信頼が深められるよう、各地の国際交流団体と共に各種のプログラムを企画しています。



どの訪日団もホームステイと学校交流が一番楽しみ！と答えますが、そのほかの感想では、例えば竹トンボ工作など体験型のプログラムが好評のようです。来日する高校生たちは自国の学校や地

方自治体で推薦され、各国の教育庁等でさらに選別されますので、オールラウンドに優秀な生徒であることが少なくありません。日本文化を知ることに加えて、彼なりの・彼女なりの工夫が凝らせますから、達成感が高いのでしょうね。視察も好評ですが、「見て終わり」ではなく、「見て感じる・考える」機会を与えてくれるガイドさんたちの役割も非常に重要だと感じます。

気候が暑いところが多いからでしょうか、東アジアの国々の人たちは日本人と比べるとのんびりしていません。素直でおっとりした生徒が大半ですので、ホームステイで受け入れてもいいな～とお考えの皆さま、「一緒にのんびり過ごす」だけで訪日団は十分幸せを感じます。準備は必要なく、普段どおりの生活で結構ですので、是非JENESYSでホームステイ受入れにご参加下さいね。



来年度以降、JICEでは、日本の高校生等を東アジアの国々に派遣する派遣事業も本格化していく予定です。高校生や中学生の皆さん！期待して下さいね。私どもJICEは、よりいっそう東アジアと日本との相互交流が深まることを心から願っています。

<お問い合わせ先>

財団法人日本国際協力センター九州支所
〒805-8505 福岡県北九州市八幡東区平野2-2-1
独立行政法人国際協力機構九州国際センター内
TEL：093-662-5701 FAX：093-662-5710

熊本市国際交流振興事業団では昨年12月11日～16日の6日間、インドからのJENESYS訪問団20名を受け入れ、熊本城や水俣視察、「ものづくり」体験、ホームステイ交流を行いました。

留学生の皆様へ 日本の学生さんと楽しく交流できます！

食事・家具・家電付き 男女学生会館

ドーミー熊本

DORMY KUMAMOTO 女性専用フロア有

通学にも便利で好立地の味噌天神

市電「味噌天神前」電停より徒歩約1分

JR豊肥本線「新水前寺」駅より徒歩約5分

〒862-0971 熊本市大江5-17-27



いつもおいしい食事と
マネージャー夫妻が常駐で
生活もセキュリティもとっても安心!

帯伙食、家具和家電の男女学生会館
식사제공, 가구·가전제품이 설치되어
있는 남녀 학생회관

Male & Female Student Residence Halls
with Meals, Furniture, and Electrical Appliances

CHECK POINT! [ワンルームマンションタイプ]

- 1 留学生の方は、**特別料金**で入居できます
- 2 **短期間～長期間**まで入居可能です
- 3 **インターネット**利用可能 (パソコン本体はごさいません)
- 4 マネージャー夫妻が**親身に御世話**をさせていただきます

全国1,100名の
留学生入居実績!



お問い合わせ
お申し込みは



0120-88-4921

共立の学生会館

検索



ひとを包むエネルギー
株式会社 共立メンテナンス

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-3-23 [東証一部上場企業]

◆ インターナショナルサロン ◆

気軽に国際交流が楽しめると大好評のインターナショナルサロン。1月、2月の予定は下記のとおりです。お申し込みは毎月1日から。1日が土日祝日と重なった場合は、翌平日からの受付となります。1月は5日(月)から。お早めにご予約下さい。参加費は各300円です。

定員：各18名

場所：熊本市国際交流会館2Fミーティングルーム

時間：(1)～(4) 14:00～15:00、18:30～19:30

(5)～(6) 14:00～15:00

(7)～(9) 18:30～19:30

(1)アメリカサロン	1月15日(木)、2月12日(木)
(2)中国サロン	1月22日(木)、2月26日(木)
(3)ドイツサロン	1月29日(木)、2月19日(木)
(4)英語サロン	1月19日(月)、2月10日(火)
(5)韓国語を学ぼうサロン	1月16日(金)、2月27日(金)
(6)中国語を学ぼうサロン	1月23日(金)、2月20日(金)
(7)中国語サロン	1月20日(火)、2月24日(火)
(8)ドイツ語サロン	1月27日(火)、2月17日(火)
(9)フランス語サロン	1月23日(金)、2月20日(金)

◆ つきいち世界を知ろう！ ◆

小中学生を対象に、月一回世界中のおもしろい習慣や風習を体験したり、歴史について学びながらもっと世界を身近に感じてもらうイベントです。参加無料!

1月のテーマは “ドイツ料理教室”

ドイツの料理教室を開催します。

ドイツの家庭料理って何?講師のフローリアンさんが男の家庭料理を教えてください。

講師：フローリアン・アクストさん

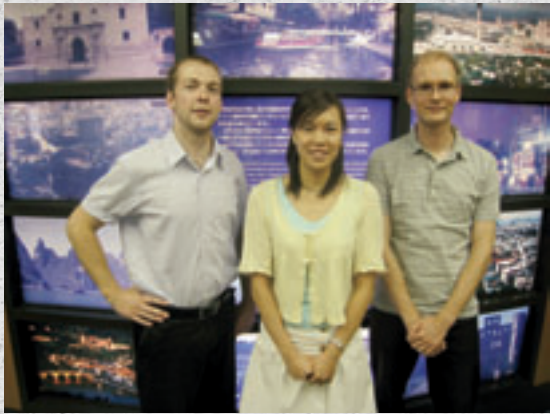
方 暁晴さん、ベンジャミン・グリフィンさん、

日時：1月24日(土)10:00～12:00

場所：熊本市大江公民館

定員：20名

参加方法：1月5日(月)9:00から申し込み受付開始



2月のテーマは “中国料理教室”

中国の料理教室を開催します。家庭でも簡単につくれる餃子をつくります。ふだん食べている日本の餃子とどこが違うのでしょうか?

講師：方 暁晴さん、ベンジャミン・グリフィンさん

フローリアン・アクストさん、

日時：2月21日(土)10:00～12:00

場所：熊本市中央公民館

定員：20名

参加方法：2月2日(月)9:00から申し込み受付開始

◆ 世界の現状を知ろう ◆

毎月いろいろな国を紹介して、私たちの知らない各国の現状を発見していただくためのサロンです。いろいろな国の新たな発見をしていませんか。

1月の国は～パキスタン～

日時：1月24日(土)14:00～15:00

場所：熊本市国際交流会館2Fミーティングルーム

定員：15名

対象：どなたでも

参加費：無料

参加方法：1月5日(月)9:00から申し込み受付開始

2月の国は～パプアニューギニア～

日時：2月28日(土)14:00～15:00

場所：熊本市国際交流会館2Fミーティングルーム

定員：15名

対象：どなたでも

参加費：無料

参加方法：2月2日(月)9:00から申し込み受付開始

◆ こども「ものづくり」教室 ◆

毎月1回、“ものづくり”を通して、子ども達の無限の創造力を引き出し、豊かな心を育てます。一つのものをつくるという活動を通して交流を深めます。熊本ものづくり塾と共同開催です。参加無料!

1月の作品 ケナフの「ランプシェード」

日時：1月25日(日)10:00～12:00

場所：熊本市国際交流会館B2F多目的ルーム

定員：30名(先着順)

対象：小中学生とその家族

参加方法：1月5日(月)9:00から申し込み受付開始

2月の作品 「ケナフ石けん作り」

日時：2月22日(日)10:00～12:00

場所：熊本市国際交流会館B2F多目的ルーム

定員：30名(先着順)

対象：小中学生とその家族

参加方法：2月2日(月)9:00から申し込み受付開始

◆多文化共生フォーラム IN くまもと◆

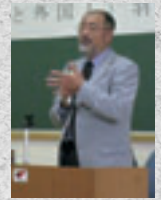
グローバル化が進んでいる今日、様々な理由で滞在する外国人は増加傾向にあり、異なる文化との接触は日常的に起こっています。

既にあなたの身の回りでは、多文化社会が形成されつつあります。

今回は当事業団のニュースレターでもお馴染みの

- <第1部>14:00～
「熊本県在住の外国人を取り巻く諸状況」についてアンケートから見る熊本の状況報告
- <第2部>14:30～
全国の多文化共生の状況について対談
- <第3部>16:00～
熊本の多文化共生の“じゅう”住空間についてパネルディスカッション

羽賀友信氏(新潟県長岡市国際交流センター長)や、田村太郎氏(多文化共生センター大阪代表理事)を講師にお迎えし、全国の多文化の現状や行政システムの問題点、今後の外国人施策のあり方などについてお話いただきます。さらには地元有職者とのパネルディスカッションにも参加していただきます。



羽賀友信氏



田村太郎氏

募集人員:300名程度
日 時:平成21年 2月14日(土) 14:00～17:00
場 所:熊本県立大学 大講義室
参 加 費:無料
参加方法:1月5日(月)9:00～申込み受付開始

◆第2回地域日本語ボランティア養成研修会◆

国際結婚、就労者、留学など様々な理由で居住する外国人は増加傾向にあり、地域で生活する際、彼らの一番の大きな障害は“言葉の壁”です。1日でも早く地域に溶け込めるよう日本語支援を行う日本語ボランティアを養成する研修会を実施します。

対 象:地域で日本語ボランティア活動に興味のある方及びボランティア活動者

募集人員:80名程度
日 時:平成21年1月18日(日)10:00～16:00
場 所:八代ハーモニーホール大会議室A
参 加 費:無料
参加方法:1月5日(月)9:00～申込み受付開始

◆2009熊本市海外友好姉妹都市月間◆ —三都市物語—

■「外国人討論会」

CIRや在熊外国人、各国に留学経験のある日本人が一堂に会してのお話し。友好姉妹都市締結の裏話など

日 時:1月31日(土)14:00～16:00
場 所:熊本市国際交流会館2F交流ラウンジ
定 員:50名
参 加 費:無料
参加方法:1月5日(月)9:00～申込み受付開始

■パネル展

海外友好姉妹都市の紹介とこれまでの交流のあゆみをパネルで紹介します。

日 時:1月14日(水)～1月31日(土)
場 所:熊本市国際交流会館1Fエントランスホール

※ KDSは、お客様満足の向上と社会への貢献を目指しております。

貴方の運転は 普通・普自二・大自二

クイックコース募集中
限定30名

熊本ドライビングスクール



熊本市楠6丁目6-25
0120-373-634
URL <http://www.k-ds.net/>

KDSから始まる





世界を知る。

このページは、「世界を知る」をテーマに日本で生活する私たちには日常知ることができない興味深い世界の状況を、「国際協力」と「留学」の各専門家からご紹介いただくシリーズです。国際協力については、独立行政法人国際協力機構（JICA）JICAデスク熊本 国際協力推進員の吉田 智和さん、留学については留学アドバイザーの方々です。

＜国際協力＞－シハヌークビル小学校教員養成学校スポーツ大会－

青年海外協力隊では、近年スポーツ部門の要請が増加しています。柔道、空手はもちろんですが、スポーツ部門の中でも今一番要請の多いものが、「体育」です。ということで今回は、カンボジアで体育隊員として活動中の山平芳美さんから話を伺いました。

カンボジアのきれいな海とビーチに面したシハヌークビル 特別市。シハヌークビル小学校教員養成学校は2年制の小学校教員を養成する学校です。1年生、2年生の各クラスに週1時間～2時間体育の授業をカウンターパートと共に実施しています。道具や場所が限られている中で、いかに楽しく学生の心に響く体育の授業を提供できるか、工夫の毎日です。

2008年3月1日、シハヌークビル小学校教員養成学校で初めてのスポーツ大会を開催しました。大会前4ヶ月間はスポーツ大会に向けた授業を展開してきました。バレーボール、バスケットボールの2種目で学生全員参加です。大会を実施することで学生にはより多くの経験、引き出しを持ったカンボジアの小学校の教員となって欲しいと考えたのが大会を開催するきっかけです。カウンターパートや学生にとって何から何まで全てが新しいことだらけで、多少戸惑いもありました。実際に大会がはじまると、皆必死にクラスのために力を精一杯出し切って大会にのぞみ、応援も必死になっていました。

ある学生が終了後質問してきました。「なぜ自分たちの反則ばかりとって、相手のクラスの反則はとってくれないのですか？」その学生は試合に負けてしまいその敗



因は相手の反則をとらなかつたことにあると思っていました。私はルールを守る大切さ、フェアなプレイをすることはスポーツをする上では大切で、社会に出てからもルールを守る事やフェアに事を進めること同様であり、必ず役に立つときがくると説明しました。今後どう考えどう行動していくかは彼次第ですが、必ずスポーツ大会での事が役に立つときがくると思います。

体育は勿論体力の向上や維持に役立ちます。さらに大切なことは体育で学ぶチームワークやルールが、今後社会に出てからのチームワークであったり社会のルールを守るツールとなることです。今後も授業や大会を通して体育の重要性を伝えていき、より素晴らしいカンボジアの小学校教員を育成できるよう日々努力していきたいと思います。

＜留 学＞－正規留学について－ 筆者：E L S認定留学アドバイザー 角田里美さん

今回は、卒業を目的とした「正規留学」について少しお話をします。「卒業」のない語学学校への留学に対して「卒業証書」が発行される大学、大学院等への留学を指します。通常TOEFL550点、IELTS6.5点以上が入学時に要求されます。日本での高校卒業以上が入学資格であるアメリカ、カナダ、オーストラリアに対し、イギリスは日本の高校卒業後イギリスの語学学校で最低1年の大学準備コースを取る必要があります。入学は簡単、卒業が困難と言われる海外の大学ですが、入学もそんなに容易ではありません。が、アメリカなどでは、比較的入学の容易な2年制大学に入学し、その後4年制大学へ転入し最終的に有名大学の卒業証書を手に入れるというのも夢ではありません。但し、最低でも4年間を海外で生活することになるので、勉強への努力はさることながら、日本人としてのIdentityを大事にしてほしいと思います。さもないければ帰国後、逆カルチャーショックに陥ったり、国籍ボヘミアンになりかねないからです。

語学の習得はあなたの夢を実現するための有効な手段です。それから、是非留学前に、英語の勉強の他に、日本の文化、お茶、お花、武道のひとつでも習得しておかれる事をお勧めします。外国では、自分の事、自分の国の事を語れないと通用しません。が、外国に出てこそ初めて、いかに自分の事、自国の事について知らないかを思い知らされるのです。短期留学にしる、長期の正規留学にしる、留学は貴方のInitiation（通過儀礼）になることは間違いないでしょう。語学が巧みに使えて、日本とその国の文化や人々の両方の短所と長所を理解できるあなたは、日本人として尊敬されることでしょう。世界中の多くの会社、分野があなたの活躍の場となるでしょう。世界に広がる大きな夢を持ってください。

留学はその夢への第一歩です。

TOEFL:全世界で採用されている語学力を測るための試験

IELT:主にイギリス、オーストラリア等で採用されている語学力を測るための試験

未来のために

ここでは、私たちの未来を考える上でとても重要な視点である共に生きる社会、多文化共生について専門家である羽賀友信さんにシリーズでご寄稿いただいています。

「四川大地震の地を訪ねて」

中国四川省の被災地に行ってきました。

目的は、日本の円借款事業で実施している植林事業、メタンガス設置事業が震災により大きなダメージを受けたため、今後の進め方について中国側と協議するにあたり現地を視察しながら課題を共有することとなりました。



現地入りして強く感じたことは、都市部と農村部との大きな生活程度の差でした。今回は、四川省北部の長江の源流域に近い地方に入ったのですが、森林の過伐採による中流域での洪水問題をも中国政府も真剣に受け止め植林プロジェクトを押し進め、農家がその維持管理に協力していました。

メタンガスプロジェクトも進められており、トイレや養豚場の保水をタンク内に貯め、発生したメタンガスを調理用、シャワー用に活用し、残ったガスは売却して利益としています。

円借款事業は、40年償還で返済の義務がありますが、メタンガス事業はその利便性と衛生性が理解され、次々と希望者が増加している状況です。

このプロジェクトの可能性は環境面でも広がっており、薪による大気汚染、過伐採、汚水による臭気、水源汚染を防ぎ、肥料としての二次利用も生まれています。

中国側との協議でも、復旧復興が大きなテーマとなりました。

私のアドバイスは、「復旧」は主に行政が担い元に復元することを意味しますが、「復興」は災いを福に転じ、住民の元気を引き出す事業であると説明しました。



筆者：羽賀 友信さん
長岡市国際交流センター「地球広場」センター長
新潟NGOネットワーク顧問
JICA地球ひろば 国際協力サポーター
長岡市教育委員
JICA専門家

行政の上からの協力だけでは弱く、住民の下からの協力が必須であります。

復興政策の中に復旧と復興の意味が同時に生かされないと実行性が弱くなります。中国側もその点はよく理解しており、3年で復旧、5年で発展という目標を設定しているそうです。

災害大国日本の知識と経験を共有したいとの要望が出て、日本での研修に関しても話し合われ、組織の長では無く、現場の担当レベルでの研修の必要性が説明されました。

日本政府は手続きが複雑で遅いとの指摘を受けました。特に災害対応では緊急性が要求されるため、日本の大きな課題と感じました。

また中国に世界で最初の援助の手を差し伸べたのは日本であり、永久に忘れないとのコメントをもらいましたが、この事実を日本国民のほとんどが知らないことが残念です。

最後に国際緊急援助隊の活動に対し、大きな感謝の言葉がありました。この活動により中国国民の日本に対する評価が大きく変化したそうです。戦後63年間、政治力ではなかなか解決できなかったことが文化の力で大きな進展を見せたことに驚くと共に、文化交流の意味を強く感じさせられました。



**ザッポ
幸子屋スタイル!**

**[平成21年度] 新入生のための
学校説明会開催中!**

OPEN CAMPUS

『学年が遅れず進級・卒業が出来ます。高卒 日本航空高校 資格取得
出席不足、欠課による留年決定でも諦めないで!』

日本航空高校【熊本キャンパス】
志成館高等学院

《ホントウの勉強がしたくなったら》
平成21年度(新入生・転入生・編入生)受付中!

募集対象：【中学卒(新卒・既卒)・転校(転入・編入)希望者】
[授業料は負担の少ない月謝制を導入]

特典 ●各種奨学金制度 ●各種資格取得
●特待生制度 ●全国大学・専門学校推薦制度

社会に出れば、すぐに役立つ! 「使える勉強」を教えます。
しかも、高卒 日本航空高校 の学歴取得を支援します。
あなたも新しい扉を開いてみませんか?

熊本本校
☎0120-08-3730
〒862-0973 熊本市大江本町7番3号
熊本県教育委員会指定技能教育施設

<http://www.siseikan.net> 資料無料送付

Japanese Tip
ちょっと日本語

「歌」

日本語研究会ASA 小川ひろみさん

日本語学習の教材は教科書ばかりではありません。身の回りのものは何でも生きた教材です。たとえば「歌」。メロディーを学習者が母語で知っているなら、ひらがなで歌詞を書いてみてください。「日本語で歌ってみたい」そんな意欲で、ひらがながどんどん読めるようになります。定番は中国出身者なら「北国の春」、「花」（花は流れてどこどこ〜）、「未来へ」（ほ〜ら、足元をみてごらん）タイなどアジア出身者なら「ドラえもん」や「一休さん」などのマンガの主題歌も人気です。中級以上の日本語学習者ならゆっくりとした語りかけのような歌を読解や聴解にして、歌の背景や心情を語りあってはどうか。さあ、新年会や歓迎会、みんなであいっしょに歌で盛り上がりましょう！

平成20年度賛助会員募集!!

(財)熊本市国際交流振興事業団では賛助会員を募集しています。当事業団の活動にご理解とご支援をいただくと共に、さらなる国際交流や国際協力の輪が広がることを願っています。

会員の方々には、事業団の機関誌『ニュースレターくまもと』の送付や様々な情報の提供をさせていただきます。また、Denkikan様、フェアトレードカフェはちどり様のご協力により各々映画鑑賞料金やフェアトレードコーヒー、オーガニッククッキーの割引特典や当事業団主催講座の受講料会員割引特典もあります。

①個人会員 一口 2,000円/年(一口以上) ②団体会員 一口 10,000円/年(一口以上)ただし、平成21年3月までの会員期間となります。

継続・新規加入ありがとうございます(平成20年10月11日～平成20年12月10日現在)

〔個人〕50音順(敬称略)

今川恵美 内藤豊 松本公一
大塚一徳 中村和美 村上朝美
大塚長徳 野尻富美 森部和幸
木村優子 福島京子 八木君江
田中國康 福田博徳

熊本の国際交流活動を応援しています。

〔団体〕50音順(敬称略)

阿蘇ハイランド開発(株) (株)コスギ不動産 (有)北翔工業
熊本ドライビングスクール (株)JT九州 熊本支店 マルヒサ食品
(株)熊本放送 (有)ビジネスマン新熊本ホテル
(株)県民百貨店 福田病院

入会のお申し込み・お問い合わせ

(財)熊本市国際交流振興事業団 事務局 〒860-0806 熊本市花畑町4-8 熊本市国際交流会館内
TEL:096-359-2020 FAX:096-359-5112 e-mail:ad-info@kumamoto-if.or.jp

**きふプロ アメリカ・サンアントニオ市
に行ってきました!**

姉妹都市締結20周年を記念して、昨年の11/27～12/5まで「熊本市民友好の翼」の団員約50人でサンアントニオ市を訪問してきました。両市間には友好親善を育むいくつかの共通点があります。街の中心を流れる川、水と緑に恵まれた自然環境、歴史を代表する建造物アラモの砦と熊本城などです。サンアントニオ市ではたくさんの方々にご歓迎していただき



た。日本語を勉強している現地の学生約50人との交流会やサンアントニオ市主催の歓迎夕食会ではリバーパレードも一緒に楽しむことができました。

また、アラモの砦やリバーウォークの遊覧船、アメリカの塔などの観光も然る事ながら、牧場での乗馬や輪投げ体験もして楽しい思い出をつくりました。

マリアッチが好きなサンアントニオ市民は、その陽気な雰囲気のとおり、明るく大らかで優しい人達でいっぱいでした。団員の中からも、「もう一度訪れたい」との感想がたくさんありました。

今月、国際交流会館1Fで開催されるパネル展では、私たちの旅の写真が展示されていますので、ぜひ見に来てくださいね!



- 熊本空港より 車で45分
- 熊本交通センターより 徒歩3分
- 熊本市電より熊本城前下車 徒歩3分

from Kumamoto Airport-45minutes by car

from Kotsu Center-3minutes walk

By Tram-3minutes walk from the "Kumamoto jou mae" stop

熊本市国際交流会館 国際交流サポートセンター

開館時間 平日 午前9時～午後8時

土、日、祝日、午前9時～午後7時

休館日 第2・第4月曜日、年末年始(12月29日～1月3日)

Civic Support Center for International Exchange and Cooperation
Service Hours : Monday to Friday 9 : 00 a.m.-8 : 00 p.m.
Saturday, Sunday, National Holidays 9 : 00 a.m.-7 : 00 p.m.
Closed : 2nd and 4th Mondays of each month